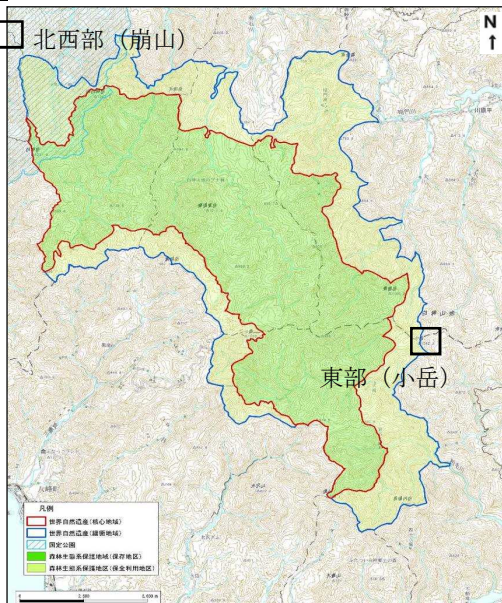


ID <sup>注1)</sup>	161203	公開レベル <sup>注1)</sup>	C	保管形式 <sup>注1)</sup>		保管場所 <sup>注1)</sup>		前回ID	121203
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	--	---------------------	--	------	--------

報告書名称 /調査名称	世界自然遺産地域の森林生態系における気候変動の影響のモニタリング等事業のうち現地調査等						発行年月/報告年月	
							2017年	1月
調査機関	林野庁			委託機関			(一社)日本森林技術協会・(株)ブレイク研究所(2014まで)	
調査開始年	2010年		調査期間	2010年	10月	～	2017年	3月
調査頻度 <sup>注2)</sup>	— — —			調査時期 <sup>注2)</sup>		通年 — —		
モニタリング計画	2012年3月	策定	区分 <sup>注2)</sup>	I	大区分 <sup>注2)</sup>	1	小区分 <sup>注2)</sup>	(1)

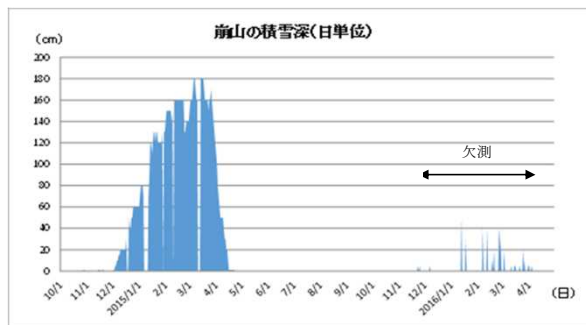
調査箇所・範囲 <sup>注3)</sup>		調査手法
<input type="checkbox"/> 核心地域 <input checked="" type="checkbox"/> 緩衝地域 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺地域 <input checked="" type="checkbox"/> GPS等の位置データあり		世界自然遺産における影響を把握するため、世界自然遺産地域の森林生態系における気候変動の影響のモニタリングプログラムの開発等を目的に、白神山地では次の調査を実施。  平成22年度：植生調査、毎木調査 平成23年度：気象観測、毎木調査、ハイマツ調査 平成24年度：気象観測 平成25年度：気象観測、小岳定点カメラ調査、植生調査（垂直分布） 平成26年度：気象観測、小岳・崩山定点カメラ調査 平成27年度：気象観測、小岳・崩山定点カメラ調査 平成28年度：小岳・崩山定点カメラ調査、崩山Tidbitによる積雪調査
北西部（崩山） 東部（小岳）		



結果概要（スペースに収まるように入力してください）

定点カメラによる積雪データ（小岳）

シーズン年度	積雪期間	ハイマツ帯が雪に覆われた期間
平成26年度	平成26年10月28日～10月30日 平成26年11月3日～11月4日 平成26年11月13日～11月24日 平成26年12月2日 ～平成27年4月28日	平成26年12月8日 ～平成27年4月14日まで (128日間)
平成27年度	平成27年10月30日～31日 平成27年11月11日～12日 平成27年11月22日 ～平成28年5月2日	平成27年12月17日 ～平成28年4月15日まで (120日間)



小岳では2013年10月4日から、崩山では2014年10月16日から定点カメラ（自動撮影カメラ）を設置し、1時間に1回の撮影間隔で写真記録を行うことにより、積雪状況及び根雪期間をモニタリングした（崩山のみ現在も継続中）。

問い合わせ	林野庁 東北森林管理局 計画保全部計画課 〒010-8550 秋田県秋田市中通五丁目9番16号 TEL：018-836-2489 FAX：018-836-2203 ≪原本（データ）の帰属について≫
-------	---

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。  
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。  
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

【崩山 定点カメラによる積雪状況調査】



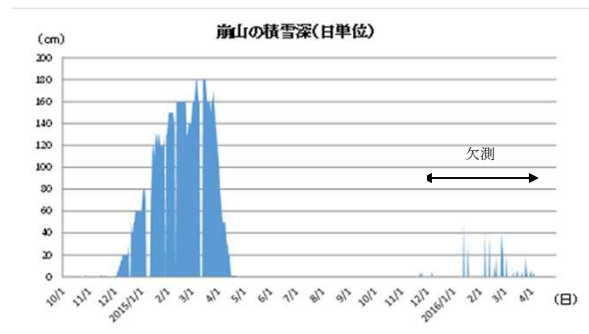
定点カメラの設置状況



基準となる写真



例：平成28年1月18日の積雪状況（積雪深約30cm）



積雪深の判定結果

※平成27年度シーズンの欠測は、自動撮影カメラの作動不良による

【崩山 Tidbitによる積雪状況調査】※H28に新規設置、データはH29回収予定



定点カメラとTidbitの設置状況

Tidbitの仕様

計測範囲	-20~70℃(空気中)、-20~30℃(水中)
精度	±0.2℃(0~50℃)
質量	23g
寸法	30mm×40mm×17mm
ハウジング	エポキシ樹脂



・自動撮影カメラの画角内にある樹木に温度測定器「Tidbit」を地表から40cmごとにくくりつけ、温度変化を見ることで雪に埋もれた期間を判定し、自動撮影カメラで観測した積雪深と比較する。

・平成28年8月26日に設置し現在観測中で、結果は平成29年度に分析予定である。



備 考

【小岳 定点カメラによる積雪状況調査】



定点カメラの設置状況



ハイマツ帯が雪で覆われている状態

積雪判定結果

シーズン年度	積雪期間	ハイマツ帯が雪に覆われた期間
平成 26 年度	平成 26 年 10 月 28 日～10 月 30 日 平成 26 年 11 月 3 日～11 月 4 日 平成 26 年 11 月 13 日～11 月 24 日 平成 26 年 12 月 2 日 ～平成 27 年 4 月 28 日	平成 26 年 12 月 8 日 ～平成 27 年 4 月 14 日まで (128 日間)
平成 27 年度	平成 27 年 10 月 30 日～31 日 平成 27 年 11 月 11 日～12 日 平成 27 年 11 月 22 日 ～平成 28 年 5 月 2 日	平成 27 年 12 月 17 日 ～平成 28 年 4 月 15 日まで (120 日間)